

新たな出会い

◆「着任式」



(右から)

- 石川 賢 校長 (新潟県)
- 小林 美和子 教頭 (宮崎県)
- 関田 恒星 教諭 (北海道)
- 安川 晋平 教諭 (大阪府)
- 小阪 学史 教諭 (兵庫県)
- 仁田 明宏 教諭 (神奈川県)
- 大澤 明美 教諭 (埼玉県)

小学部5名、中学部2名の新しいお友だちの歓迎会の後、着任式が行われました。

ようこそモスクワ日本人学校へ

中学部3年 高橋 由希子

ここにいる全員が新しく着任される先生方のことを楽しみに待っていました。モス日は少人数の学校ですが、小学部と中学部の交流がたくさんある学校です。運動会、学習発表会などの学校行事はもちろん、仲良し班やモス日タイムなどの授業でも交流しています。学校全体が一つの大きな家族のように仲が良かったです。また、モス日には、ここでしか体験できないような行事もあります。修学旅行や現地校との交流です。修学旅行では、ロシア国内やロシアと関係のある国に実際に行くことで、世界の歴史を肌で感じることができます。現地校交流では、ロシアの学校を招いたり訪れたりします。ロシア人と交流する際は、毎週あるロシア語の授業で学んだことを実践することができます。(中略)ロシアは芸術に優れており、様々な場所に銅像や美術館、劇場があります。モスクワは素晴らしい場所なので、ぜひたくさんのお思い出を作ってください。これから先生方と新しい「モス日」を築いていくのが楽しみです。



○全校児童生徒数 129名 (平成30年4月13日現在)

小学部						中学部		
小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
15名	20名	17名	14名	17名	13名	9名	16名	8名
合計96名						合計33名		

◆「1学期始業式」



○代表児童生徒の発表「一年の抱負」(抜粋)

4年生でがんばりたいこと 小学部4年 川嶋 あゆ美

まずは、委員会です。はじめてなので少しきんちょうしていますが、とても楽しみです。どの委員会になっても、決まった事はがんばります。分からないことは上級生に教えてもらいたいです。

次は、運動会や学習発表会です。運動会でときょう走やリレーで3位以上になりたいです。学習発表会では、大きな声で表現したいです。また、お母さんとお父さんがよろこんでくれたらうれしいです。3年生で、くり返し練習すれば「必ずできるようになる」ということを学びました。4年生でも生かしていきます。

今日から、新しい担任の先生や友達と勉強するのが楽しみです。みんなでおもいっきり仲良く遊びたいです。

中3になって できるようになりたいこと 中学部3年 小出 莞司

1つ目は、字をどんな時でも丁寧に書くことです。これは、何度も言われ続けてきたことですが、その度に「自分しか見ないからいい」などと言って改めずにきました。もうそろそろけじめをつけたいと思っています。

2つ目は、計画を立てることです。何から手を付けていいか分からなくなって、結局前日まで焦って勉強するので中途半端に終わることが毎回のようがありました。高校受験に向けて、今のうちに習慣付けておきたいです。

3つ目は、規則正しく生活を送ることです。僕は一日でも寝不足になると体調が崩れるので、夜更かしをしないようにしたいです。

この3つのことをまとめると「習慣」という共通点ができます。今まで出来なかった理由は、中途半端に物事を成し遂げていたので、習慣が付かなかったんだと思います。中学3年生は、最高学年で後輩たちの見本にならなければなりません。実行に移すのは今だと思います。

あふれる
えがが
あ



入学おめでとうございます

◆「入学式」4月13日(金)



ご来賓を代表して、大使館特命全権公使 小澤 仁様、学校運営委員長 常原 豪様から心のこもったご祝辞をいただきました。

○代表児童生徒の「歓迎の言葉」と「誓いの言葉」(抜粋)

小学部代表二年 泉 想悟

一年生のみなさん、ぼくたちは、みなさんが学校にくることを楽しみにしていました。学校では、毎日おべんきようしたり、スポーツをしたり、おべんとうをたべたり、楽しいことをみんなでします。先生がやさしく教えてくれるので安心してください。お友だちも、「がんばれ。」と、おうえんしてくれます。
(春) 小学部全員で絵をかきに行く、写生えんそくがあります。外で絵をかくと、とっても気持ちがいいです。(夏) 運動会があります。大玉おくりは、自分より大きな玉をころがすので、とても楽しいです。(秋) 学習発表会があります。大きなホールでげきをしたり、歌を歌ったりします。ぼくも、さいしよはきんちようしたけれど、本番は百点の大きな声でセリフを言うことができます。ぼくも、さいしよはきんちようした大会があつて、とても盛り上がりまふす。
小学校に入ると、できることがたくさんふえます。お友だちもふえるので、うれしいです。一年生のみなさん、これから毎日えがおでがんばりまふす。

中学部代表二年 佐々木 泉

私が中学生になって大切だと思ったことを紹介します。一つ目は、自主的に計画を立て、丁寧に物事に取り組むことです。中学生になってから、小学生のころ以上に毎日があつという間に過ぎていっていると思います。例えば、テスト週間まで一か月あると思っていたら、いつの間にか、もう一週間前になっていたことがあります。このことから、先の見通しを立てて物事を進めていくことが本当に大切だと思います。二つ目は、日々コツコツと続けることです。私は継続的に物事に取り組むことが苦手ですが、毎日漢字の練習を続けています。なぜ漢字の練習するのかというと、中学校では漢字練習を授業で行わないからです。また、短時間でも毎日続けることで継続する力が身に付き、テスト週間の勉強にも役立ちます。
「意見発表会」や「ロシアを語ろう」など、自分の考えや調べたことを発表する機会がたくさんあることも楽しいです。自分で調べ、自分で考えることは、私にとってとてもためになり、興味深いです。
皆さんがモス日生でよかったと思える中学校生活を送ることができるよう、私たち中学部の生徒も全力でサポートしていきます。これから一緒に素晴らしい中学部を作り上げていきましょう。

中学部一年 小清水 帆南

私たちが9名は、大きな希望を胸に抱き、今日、中学部入学という新たな第一歩を踏み出します。

私は、中学部でがんばりたいことが二つあります。一つ目は、何事にも積極的になることです。私は、今まで授業などでも、あまり発表することができませんでした。答えが分かっても、間違っていたらどうしようと考え、手を挙げることをあきらめてしまうことがほとんどでした。これからは自分の意見に自信をもって、たくさん発表していきたいです。

二つ目は、学習です。テスト前にあわてないように、日頃から自主勉強をする習慣をつけて、コツコツと勉強することを意識して頑張りたいです。先生や先輩に教えてもらい、自分に合った勉強方法を探していきたいと思います。

私は、昨年の夏、モス日に来て、今まで知らなかった新しい世界に出会いました。転入生への歓迎の気持ち、新しい友達への思いやりの気持ち、色々な行事を支えてくれている中学部の存在も、新たな出会いの一つでした。中学部での生活では、もっとたくさんさんの世界を知ることができると思います。大事な機会をのがさないよう、日々挑戦する気持ちを大切にしていきたいです。

「全校朝会・下校指導」(4月16日)

- ◆ 全校朝会では、校長講話の後、4月の生活目標について確認しました。子どもたちは話をしっかりと聞き、気持ちを新たにしました。また、英語検定と算数・数学検定の合格者に合格証を手渡しました。(合格者氏名は次号で紹介します。)
- ◆ 下校指導では、全校の子どもたちが安全に登下校できるように、大切にしたいことを確認しました。それぞれに通学方法が異なることもあり、通学のルールについて丁寧に説明しました。ご家庭でも話題にしていただければ幸いです。



平成30年度

教職員一覧

職員一丸となってモスクワ日本人学校のさらなる発展・充実を目指し日々の教育活動に取り組んでまいります。ご支援をよろしくお願いいたします。

文部科学省派遣教員	役職	氏名	所属県	担当学年	現地採用教職員	ロシア語講師：レーナ、カーチャ、アンナ 英会話講師：アナスタシア、オリガ 音楽講師：高橋 清香 美術講師：塚原 エカテリーナ モス日タイム講師： (音楽) ミーシャ (空手) 大森 博 事務：五十嵐 晴香 通訳：クセーニャ、イリーナ 用務：アルチョーム、ガーリャ
	校長	石川 賢	新潟			
	教頭	小林 美和子	宮崎			
	教諭	土師 千恵	神奈川	小学部教務主任		
	教諭	野沢 あさみ	青森	小学部1年担任		
	教諭	安川 晋平	大阪	小学部2年担任		
	教諭	小阪 学史	兵庫	小学部3年担任		
	教諭	仁田 明宏	神奈川	小学部4年担任		
	教諭	大澤 明美	埼玉	小学部5年担任		
	教諭	神浦 大介	長崎	小学部6年担任		
	教諭	中川 光隆	大阪	中学部教務主任		
	教諭	根路銘 みどり	沖縄	中学部1年担任		
	教諭	関田 恒星	北海道	中学部2年担任		
	教諭	白井 瑛	東京	中学部3年担任		